

北海道和服裁縫業最低工賃

1 適用する家内労働者

北海道の区域内で和服裁縫業に係る業務（主として手縫いにより行う業務に限る。）に従事する家内労働者

2 適用する委託者

前号の家内労働者に前号の業務を委託する委託者

3 第1号の家内労働者に係る最低工賃額

次の表に掲げる品目及び中欄に掲げる規格の区分に応じ右欄に掲げる金額

品目		規 格		金 額
		生 地	仕立て方	
中振袖		絹	あわせ	1枚につき 23,000円
留袖		絹	比翼あわせ	1枚につき 25,000円
訪問着（付下げ含む）		絹	あわせ	1枚につき 16,500円
長着		絹	あわせ	1枚につき 13,500円
		絹	ひとえ	1枚につき 12,800円
		ウール		1枚につき 6,500円
羽織		絹	あわせ	1枚につき 10,500円
		ウール	ひとえ	1枚につき 6,000円
長襦袢		絹	ひとえ	1枚につき 7,500円
		合成繊維	ひとえ	1枚につき 5,700円
名古屋帯		絹	8寸まつり	1枚につき 3,000円
		絹	8寸まつり（総かがり）	1枚につき 3,400円
		絹	9寸芯入れ	1枚につき 4,000円
袋帯		絹	芯入れ	1枚につき 4,000円
喪服		絹	あわせ	1枚につき 13,700円
		絹	ひとえ	1枚につき 12,800円
コート	雨コート	絹	ひとえ	1枚につき 13,500円
	道行	絹	あわせ	1枚につき 13,500円
	輪奈	絹	あわせ	1枚につき 15,500円
ゆかた		綿	ひとえ	1枚につき 5,300円

4 効力の発生日 平成14年3月22日

最低工賃額以上の工賃を支払わないと、家内労働法違反となり処罰されることがあります。

北海道労働局・労働基準監督署（支署）

北海道和服裁縫業最低工賃の改正について

1 令和7年北海道和服裁縫業の家内労働最低工賃等実態調査結果の概要

(1) 調査対象

北海道内において、令和6年度及び令和7年度に家内労働「委託状況届」を届け出た委託者のうち、和服裁縫業務を委託していると届け出た委託者（6委託者）

(2) 調査時期

令和7年3月現在の状況

調査書発送：令和7年9月17日

調査書提出期限：令和7年10月17日

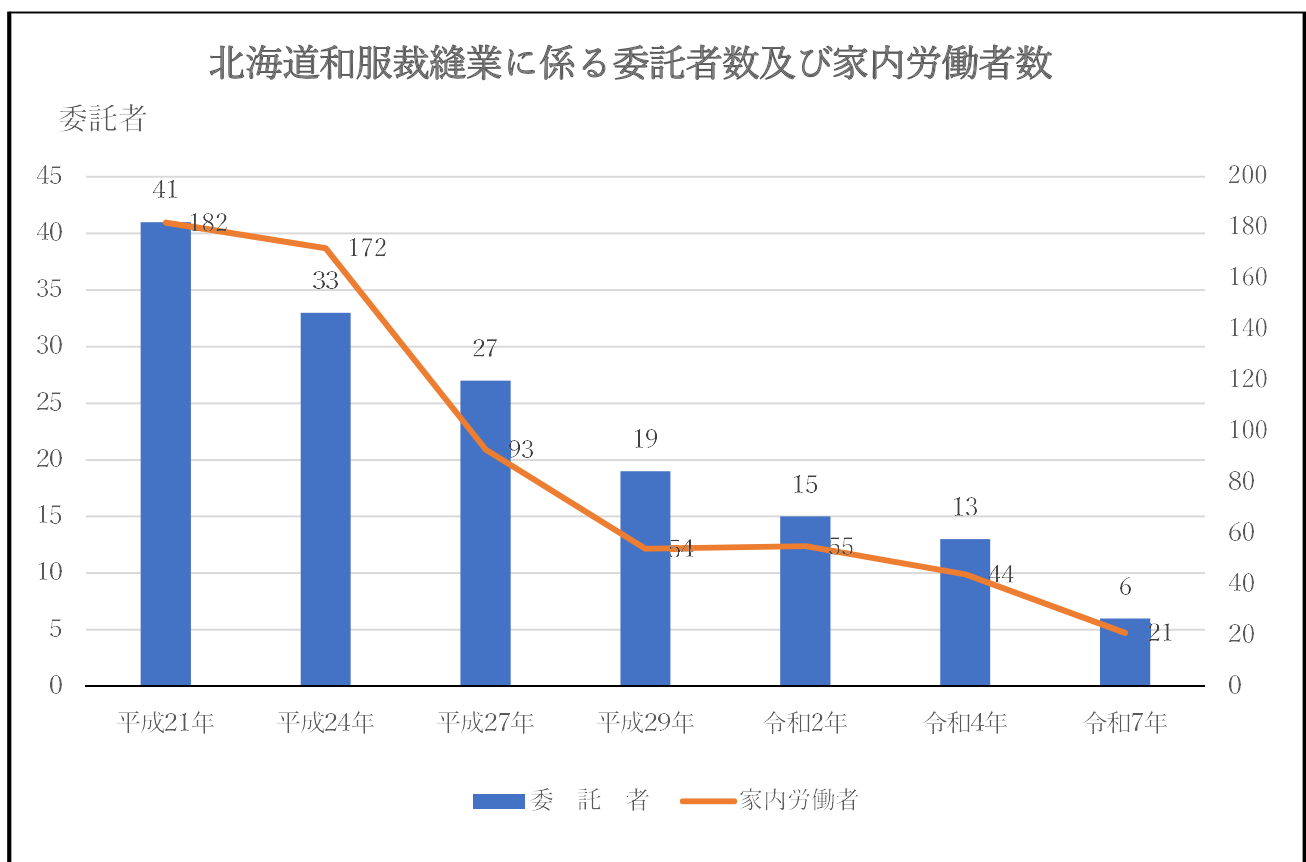
(3) 回答数

6委託者（有効回答率：100%）

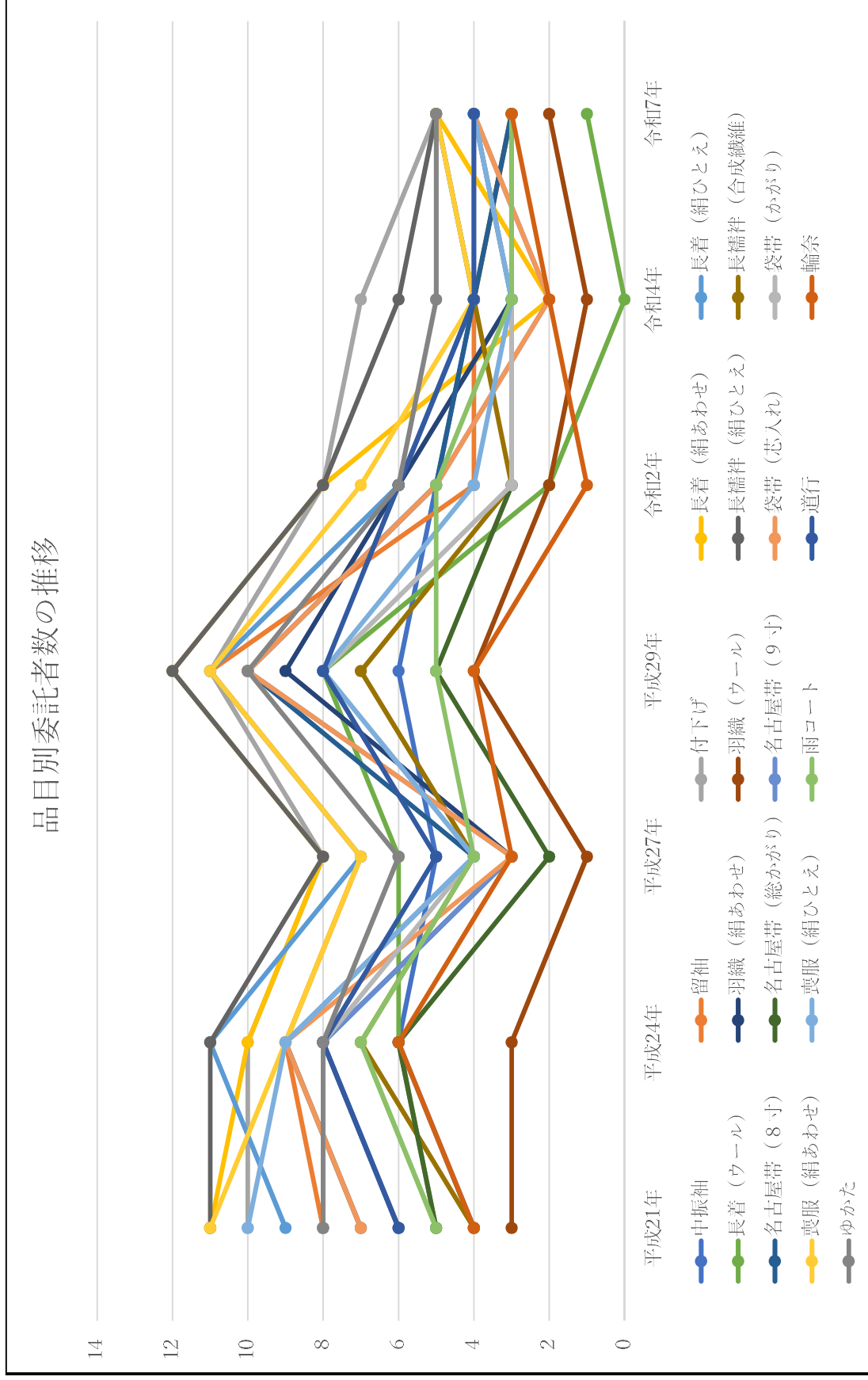
(4) 調査結果概要

ア 北海道和服裁縫業最低工賃に係る委託者数及び家内労働者数

前回調査時（令和4年）以降、13委託者から6委託者に減少し、家内労働者数も44人から21人に減少している。

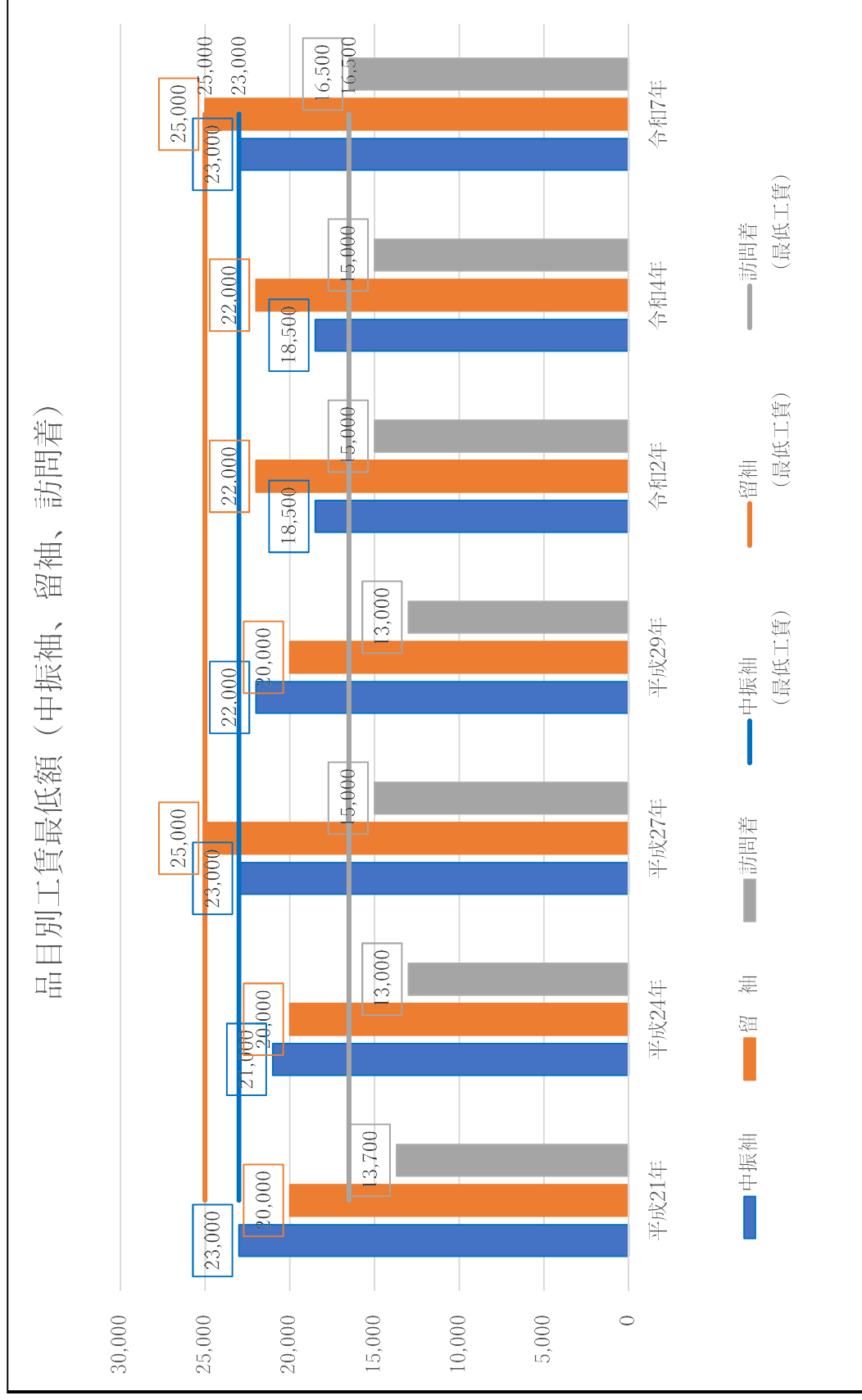


イ 品目別委託者の推移



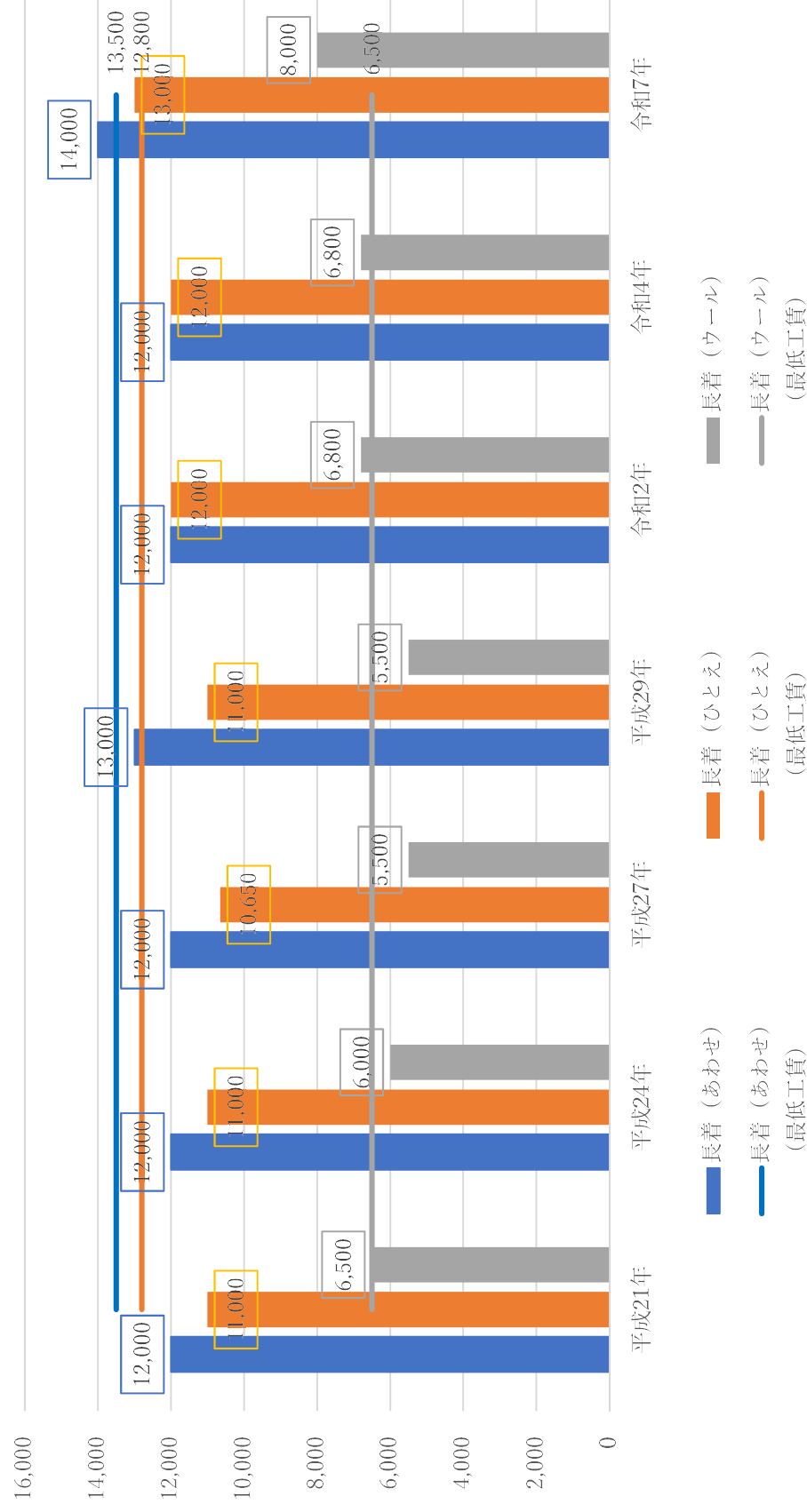
ウ 品目別工賃の最低額

① 中振袖、留袖、訪問着



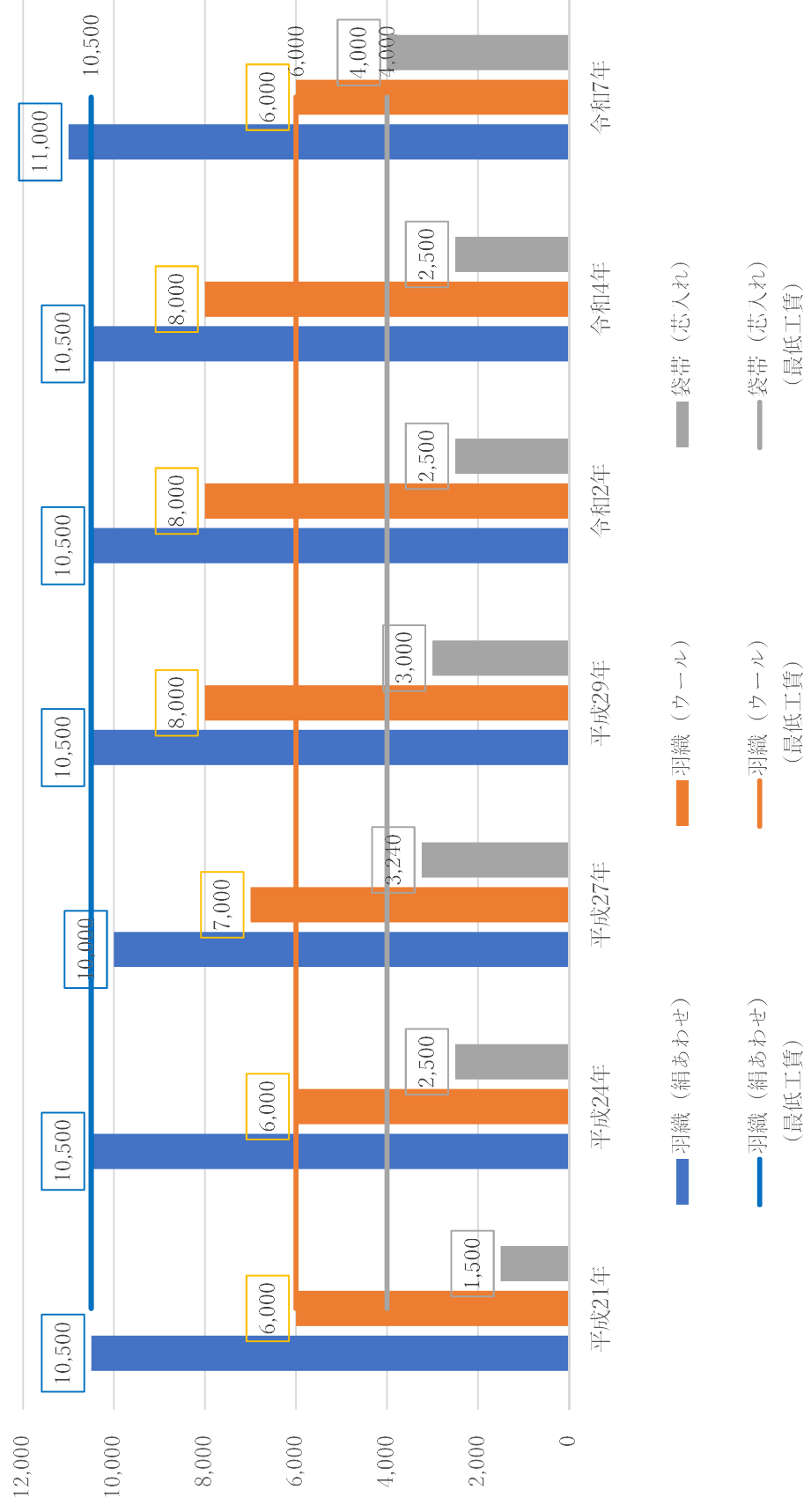
② 長着（あわせ・ひとえ・ウール）

品目別工賃最低額（長着：あわせ・ひとえ・ウール）



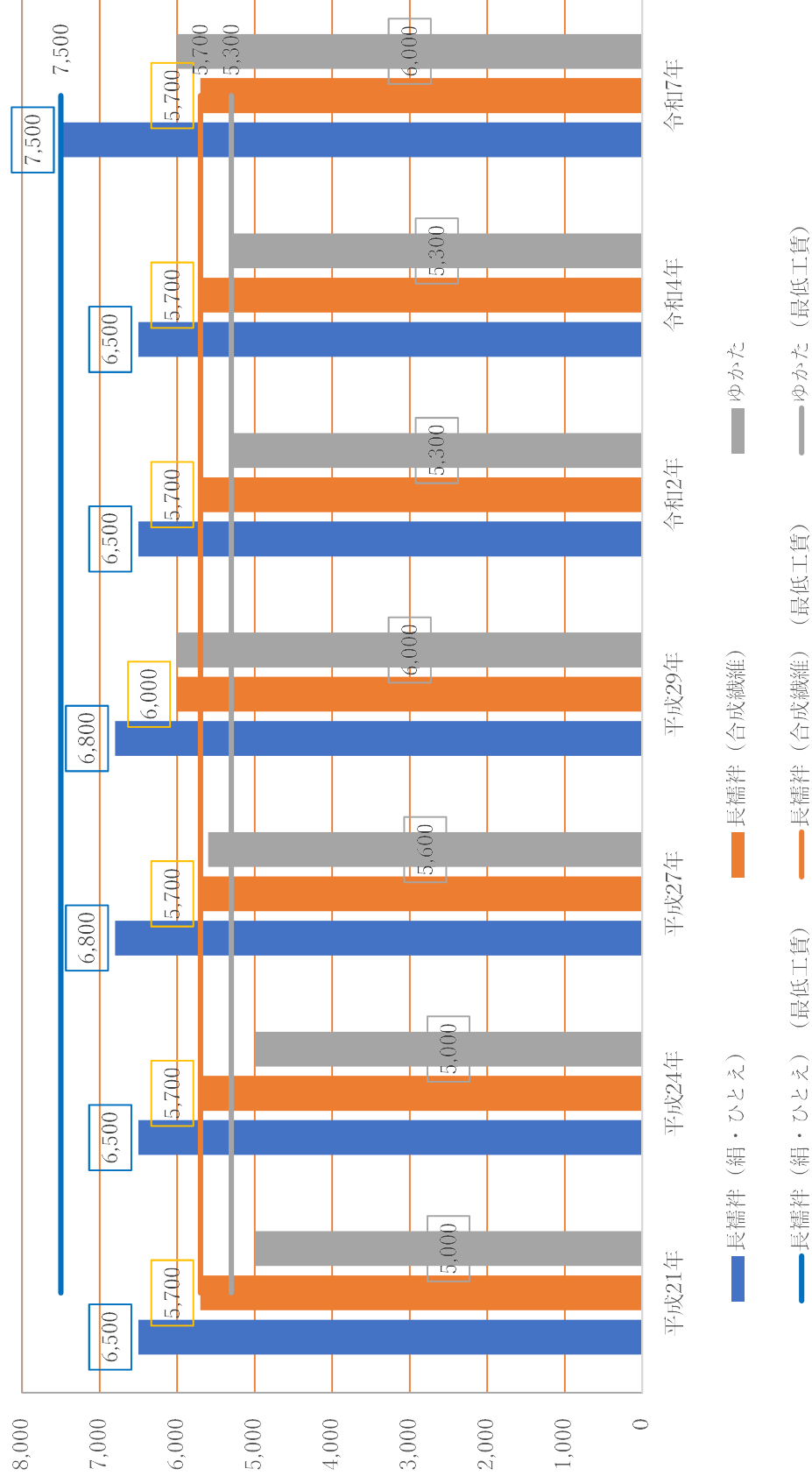
③ 羽織：あわせ・ウール、袋帯

品目別工賃最低額（羽織：あわせ・ウール、袋帯）



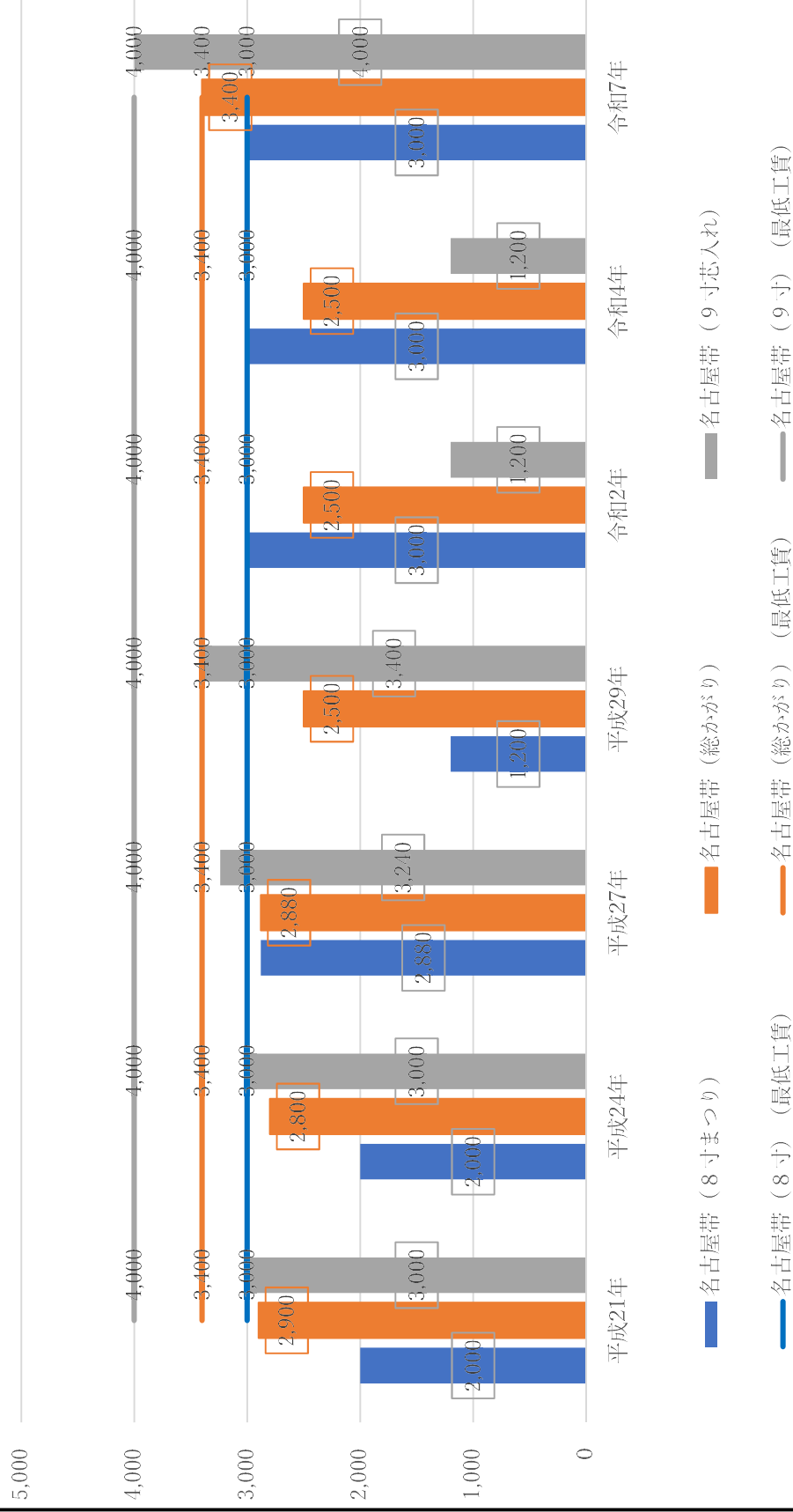
④ 長襦袢：絹ひとえ・合成繊維、ゆかた

品目別工賃最低額（長襦袢：絹・合成繊維、ゆかた）



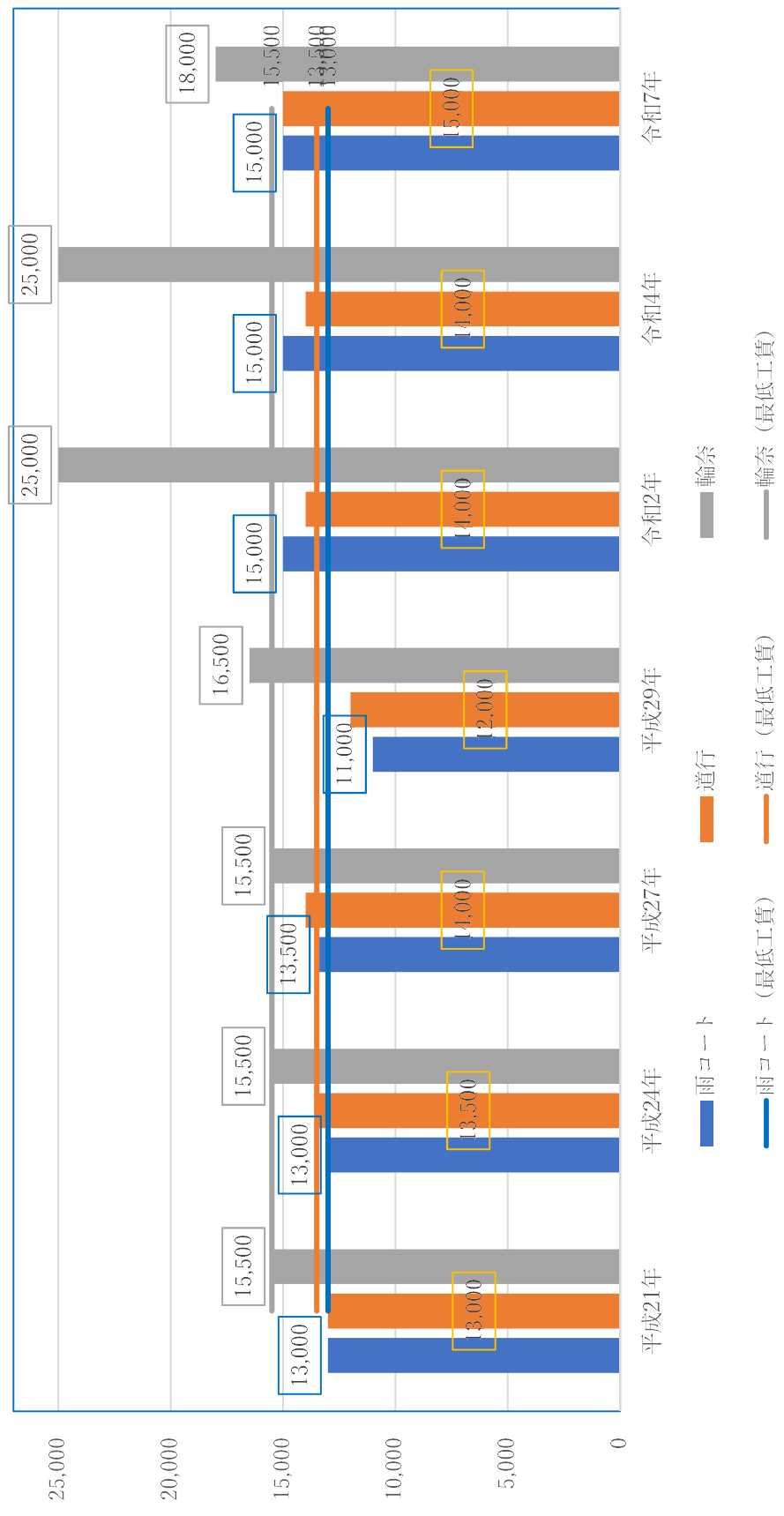
⑤ 名古屋帯：8寸・総かがり・9寸

品目別工賃最低額（名古屋帯：8寸・総かがり・9寸）



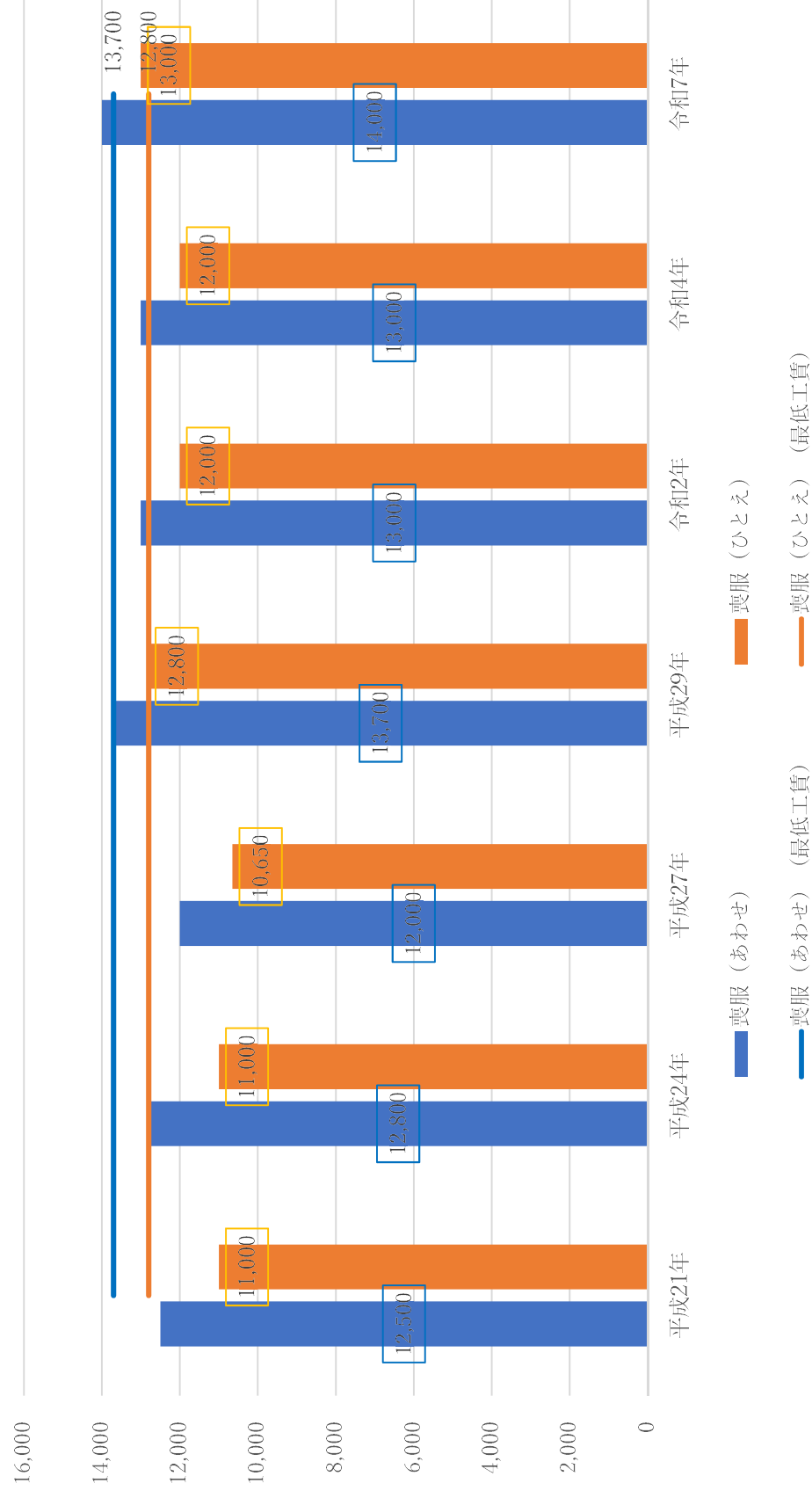
⑥ コート：雨コート・道行・輪奈

品目別工賃最低額（コート：雨コート・道行・輪奈）



⑦ 喪服：絹あわせ・絹ひとえ

品目別工賃最低額（喪服：あわせ・ひとえ）



2 和服裁縫業委託者・家内労働者の意見

(1) 委託者

◎ 最低工賃を改正する必要はない。

家内労働者から特段の値上げ要請は受けていないため。

現時点で最低工賃以上を支払っている。

最低工賃が改正された場合は、別の委託先（専門業者等）に変更する。

和服販売について趣味的な着物と成人式用の振袖が中心となっており、その他の和服については減少傾向が続いている。

業界自体としては、海外手縫いの技術が上がっており、経費も家内労働者への委託と比べて安くなるので、徐々に家内労働者への委託は減少していくと思われる。

(2) 家内労働者

◎ 改正する必要はない。

改正された場合でも、これまでと同じ金額で委託される。

◎ 改正すべきである。

最低工賃は30年以上上がっていない。この仕事を若い人に勧められない。

3 まとめ

- ・ 和服裁縫業最低工賃適用の家内労働者は、高齢化・後継者不足が進み、減少傾向である。
- ・ 和服販売について趣味的な着物と成人式用の振袖が中心となっており、その他の和服については減少傾向が続き、和服裁縫業最低工賃適用の委託者数も減少傾向である。
- ・ 海外手縫いの技術が上がっており、最低工賃を改正することにより、コストダウンのため、業者（海外手縫い委託を含む）にシフト変更することを考えている委託者が多くいる。
- ・ 最低工賃については、北海道和服裁縫業最低工賃近傍に設定している品目が多い。